

避難所体験訓練

7月27日 滝野総合運動公園スカイピア



地震などの大規模災害が発生し、避難所生活を余儀なくされた場合を想定した「避難所体験訓練」を開催しました。今年は、20組68人の方々が参加されました。

避難所体験訓練では、避難所で実際に使われるダンボールベッドの組立体験のほか、防災士(※)による防災訓練が行われ、実際に災害が発生し、避難するときに「何が必要か」、「どんなことを考えなければいけないか」を学びました。

※防災士・・・防災力を高める活動のための十分な意識と一定の知識、技能を修得したことを、日本防災士機構により認証された方で、防災啓発などの活動に携わります。

ひと夏でエンジニアに？ 電子工作を学ぶ

8月7日 滝野公民館

小学生が様々な体験をすることができる加東市小学生チャレンジスクール。その一つである「プログラミング体験」で、こどもパソコン『ichigo jam』の電子工作に取り組みました。

参加した子どもたちは、講師の勝田さんから工作に使う電気工具の使い方や、注意点を教わりながら工作に熱中。参加した大迫凜空さん(附属小5年)は、「はんだこてを使って自分でものを作ることが楽しかった。また体験したいです。」と笑顔で話してくれました。今後2回の教室で、『ichigo jam』を使ったプログラミング体験にチャレンジします。

取材/撮影 社高校 2年 本尹聖(秘書室インターンシップ)



加東市花火大会

8月7日 東条湖特設会場



今年も東条湖特設会場で、加東市花火大会が開催されました。和太鼓演奏やよさこいソーラン踊りのステージの後、司会を務めた社高等学校放送部の生徒さんと会場が一体となったカウントダウンによって、花火の打上げが始まりました。会場の方々は、次々と打ち上がる花火に、拍手喝采。花火は、東条湖の湖面を照らすとともに、訪れた方々の心の中も夏の思い出として、明るく照らし出しました。